

墨田区立図書館

・コミュニティ会館図書室

Newsニュース



図書館電話案内サービス TEL : 3612-6048



新規購入・購入中止（休刊）雑誌について

墨田区立図書館・図書室では、毎年4月に逐次刊行物（雑誌・新聞等）の見直しを行い、休刊や利用の減少により購入中止になった雑誌、新たに購入を決定した雑誌等の入れ替えを行っています。その結果、今年度は50誌（休刊40誌を含む）を購入中止、42誌を新規購入することになりました。所蔵館・発売日等の詳細は、各館やホームページにある『墨田区逐次刊行物目録』をご覧ください。

新規購入雑誌 抜粋

卓球王国	BRUTUS（ブルータス）
日経Linux（リナックス）	ランドネ
音楽と人	ecocolo（エココロ）
男の隠れ家	猫生活
外交	美STORY（ストーリィ）
PEAKS（ピークス）	GLOW（グロー）
自転車人	こまど
日経エンタテイメント！	ポプラディア 月刊

購入中止（休刊）雑誌 抜粋

大相撲	skier（スキヤー）
Swing JOURNAL（スイングジャーナル）	4×4MAGAZINE（フォーバイフォーマガジン）
百楽	3・4・5歳児の保育
TOKYO1週間	NHK・住まい自分流
mr.Bike（ミスター・バイク）	THE BIG ISSUE JAPAN（ビッグイシュー日本版）
the Sneaker（ザ・スニーカー）	おおきなポケット
Sportiva（スポルティーバ）	俳句四季
消費者 月刊	Marine Diving（マリンダイビング）

開館時間について

節電への協力のため、図書館・コミュニティ会館図書室・女性センター情報コーナーは、4月30日まで、開館時間を変更させていただきます。

【開館時間】 火曜日～土曜日・・・9:00～17:00
 日曜日・月曜日・祝日・・・9:00～17:00
 コミュニティ会館図書室は、月曜日の開館時間が 9:00～17:00です。

【休館日】 館内整理日《毎月第3木曜日（祝日にあたる場合は翌日）》、年末年始
 コミュニティ会館図書室は、毎月第1月曜日も休館日です。



今月の特集コーナー

館名	今月の特集コーナー
あずま図書館	一般書：「地震災害 備えあれば憂いなし」 児童書：「図書館がおすすめする本」 窓ぎわの児童書：「たまごのほん」
緑図書館	一般書：「できることから始めてみよう 節約」 ヤングアダルト〔Y・A〕：「続 緑図書館員おすすめの本」
寺島図書館	児童室2：「春」
立花図書館	一般書：「災害」 児童書：「岩波ジュニア新書フェア」 えほんのひろば：「賞をとったえほん」
八広図書館	一般書：「ねこ」「卒業&新生活スタート!!」「地震を知って、地震に備える」 児童書：「お花」
東駒形コミュニティ 会館図書室	一般書：「春を感じて」 児童書：「しぜんのふしぎ」「おおきくなあれ」
梅若橋コミュニティ 会館図書室	一般書：「はじめての自分をみつけよう」 児童書：「とりにある不思議」
横川コミュニティ 会館図書室	一般特集1：「咲き誇る女性たち」 一般特集2：「春はお散歩&カフェ」 児童特集：「春color ~あなたの春はどんないろ?~」「もうすぐ入園入学」

ベストリクエスト

順位	書名	著者	予約数
1	KAGEROU	齋藤智裕著	359
2	もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら	岩崎夏海著	350
3	1Q84 - a novel - BOOK3	村上春樹著	325
4	謎解きはディナーのあとで	東川篤哉著	245
5	カッコウの卵は誰のもの	東野圭吾著	236
6	プラチナデータ	東野圭吾著	217
7	夜行観覧車	湊かなえ著	215
8	小暮写真館	宮部みゆき著	200
9	1Q84 - a novel - BOOK1	村上春樹著	192
10	麒麟の翼	東野圭吾著	188

★★★新着案内ダイジェスト★★★

書名	著者名	出版社	請求記号
ポリティコン上・下	桐野夏生著	文藝春秋	F きりの
麒麟の翼	東野圭吾著	講談社	F ひがしの
ばんば憑き	宮部みゆき著	角川書店	F みやべ
東京「駅名」の謎 江戸の歴史が見えてくる	谷川彰英著	祥伝社	K291.36 ト
おばあちゃん！世界遺産に行く	外川洋子著	春風社	290.9 ト
大人の常識・非常識 社会人の基礎チェック	佐藤方俊著	ぎょうせい	336.4 サ
親子で読もう！子どもの安全ブック	武田信彦監修	スタジオタッククリエイティブ	368.6 タ
甲状腺の病気 - パセドウ病・橋本病・その他の甲状腺疾患 -	山田恵美子監修	PHP研究所	493.49 ヤ
米粉のパン、麺、おやつ 小麦粉ゼロ！100%米粉のレシピ集 -	大塚せつ子著	バルコエンタテインメント事業部	596.63
オモト	神原八朗著	NHK出版	627.5 エ
小さなカフェの作り方	柏木珠希著	辰巳出版	673.9 ヤ

すみだの歴史 すみだと災害

私たちはこのたび歴史的な災害を経験しました。被災者の皆様にお見舞い申し上げると共に、一日も早く平和で健康的な暮らしが戻るよう願ってやみません。

私たちの暮らす墨田区の地域は、歴史的な災害を何度も経験した土地と言えます。とりわけ墨田区南部の本所地域は、1657年の明暦の大火という10万8千余の焼死者を出した江戸開府以来の大惨事によって新たに開拓された土地です。大名屋敷である下屋敷や旗本御家人の屋敷が多くありましたが、災害後、堅川など川沿いに茅、炭、材木といった燃えやすい商品を扱う町屋が移され、人口密度の高い町屋は屋根瓦を禁止され、土などを塗って防火に備えました。瓦の落下や火事の際の取り壊しやすさが考慮されたのです。また、両国橋の両側には火除地と避難場所としての広場が設けられました。この広場はやがて見世物小屋など仮施設が立ち並び江戸随一の繁華街の元となりました。さらに花火は隅田川以外で打ち揚げるのが禁止され、以後、両国の花火が盛んになります。本所の火災は、『墨田誌考』で拾ってみても江戸期に48回以上起きています。

開拓前から自然に運ばれた土砂によって隆起し、牛島といわれていた吾妻橋から両国辺りは、現在も区内で比較的高い土地で、そこから中川にかけて暫時低くなっていることが、『墨田区洪水ハザードマップ』などによってわかりますが、水害も開拓以来、何度となくこの地を襲っています。江戸時代最大の水害といわれる1742年(寛保2年)8月1日の洪水では、隅田川の土手が切れ、葛西・本所が浸水しました。さらに3日には権現堂堤などが決壊し、7日までの溺死者は4千人に及んだといわれています。

本所一つ目付近は45cm、三ツ目付近は1.5mの浸水があったとされます。緑図書館の所にあった弘前藩江戸屋敷では、まず食事において困難が生じました。貯蔵米や炊飯施設が浸水したためです。上屋敷は1.2mの浸水があったものの2階長屋があったため柳島下屋敷など藩の他の屋敷の避難所となり粥の炊き出し、舟による連絡を行っていたことなどが、『江戸東京博物館研究報告第16号』の論文に掲載されています。この寛保の大水害によって隅田川東岸の地域全域のほとんどが床上浸水したのであり、明治43年の大洪水は、これとほぼ同じ規模で洪水被害を受けています。この時の大洪水は下町に出来た工場群を呑み込んだため経済的損失も大きかったことから、明治44年から昭和5年にかけての国の大工事となった荒川放水路着工を決定させています。余談ですが、勝海舟は亀沢で生まれていますが、もともと深川油堀にあった屋敷が度々津波で被害を受け、1809年(文化6年)本所亀沢に屋敷を移したため墨田生まれの偉人となったといえるでしょう。

大地震も度々ありました。本所開拓以来では、吉良邸討入りの翌年1703年(元禄16年)の大地震と津波の災害が最初の大きなもので、5233人の死者を出しています。特に本所辺りの震動が激しかったといわれています。江戸最大の安政の大地震は1855年10月2日午後10時に起こったもので、震源地は本所辺りでした。マグニチュード6.9とされます。死者は3895人(初回調査)です。本所では802人の死者を出したといわれます。しかし、これは町屋での調べで、武家地の多かった本所ではそれ以上の被害があったことでしょう。大名の家来では2066人の死者があったとされ、この中には、小石川水戸藩邸で母を助けようとして亡くなった藤田東湖もいます。本所の江川邸にいたジョン万次郎夫婦は屋根が潰れたにもかかわらず無事でした。この時は家々の倒壊の後火災が起こり下町一帯を焼きました。倒壊は向島一帯にも及びました。

明治には度々大地震が起きています。1892年(明治25年)6月3日の地震から1906年(明治39年)2月24日の地震までマグニチュード7程度の地震が5回起き、幸い火災を起こさず大事にいたりませんでした。しかし、1923年(大正12年)9月1日の関東大震災(マグニチュード7.9)は未曾有の大災害となりました。死者9万1344人、行方不明1万3275人、本所区内では死者4万8393人、行方不明6105人に及びました。特に倒壊を恐れて空地であった被服しょう跡に逃れた人々は火災によって巻き起こった炎の旋風に巻き込まれ3万8000人以上が犠牲となりました。これは、ガスやランプなど新しい火器の普及があったことや化学薬品などの可燃物が火災を想像以上に大きくしたとされます。

戦災をはじめ大災害のすべての紹介はできませんでしたが、何時も大災害は想像以上のものがあります。災害の度に多くの被災者を出している墨田区の地域は、多くの歴史的災害に学びながら、防災には万全を期したいと改めて考える次第です。

(真津志麻記)

- 参考
- ・『墨田区史』(1959年) 資料ID:11089278
 - ・『墨田誌考』墨田区(1975年) 資料ID:111084921

- ・『東京都江戸東京博物館研究報告第16号』 資料ID:112321773
- ・『関東大震災と安政江戸地震』 資料ID:11173004
- ・『低地の治水』 資料ID:11166909
- ・『墨田区洪水ハザードマップ』 荒川がはん濫した場合 資料ID:112280235

墨田区立図書館・図書室 4月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
27日(水曜日)のあずま図書館の「こうさく会」は『こいのぼりをつくろう!』です。 行事の詳細は、各館に直接お問い合わせください。 行事は、状況により中止・変更する場合があります。					1 横「おはなしのじかん」15:45~	2 八「おはなしとあそびのじかん」10:30~ 寺「おはなし会」11:00~ 立「おはなし会」14:00~ 東「おはなしのもり」14:00~ 梅「おはなし会」15:00~
3	4 東・梅・横 コミュニティ 図書室休館	5	6 東「おはなしれっしゃ」10:30~ あ「おはなしのじかん」15:15~	7	8 横「おはなしのじかん」15:45~	9 八「おはなしとあそびのじかん」10:30~ あ「あそびとおはなし会」11:00~ 寺「おはなし会」11:00~ 立「おはなし会」14:00~ 梅「おはなし会」15:00~
10	11	12	13 八「おひざでえほん」11:00~	14	15 横「おはなしのじかん」15:45~	16 八「おはなしとあそびのじかん」10:30~ 立「おはなし会」14:00~ 梅「おはなし会」15:00~
17 あ「子どもどくしょの日おはなし会」11:00~	18 	19	20 あ「おはなしのじかん」15:15~ 緑「子どもどくしょの日おはなし会とミニこうさく会」15:15~	21 館内整理日 全館休館	22 横「子どもどくしょの日おはなし会」15:45~	23 八「子どもどくしょの日おはなしひろば」10:30~ 立「子どもどくしょの日おはなし会」14:00~ 東「子どもどくしょの日おはなし会」15:00~ 梅「子どもどくしょの日おはなし会」15:00~
24	25	26	27 あ「こうさく会」15:15~	28	29 昭和の日 横「おはなしのじかん」15:45~	30 八「おはなしとあそびのじかん」10:30~ 立「おはなし会」14:00~

緑図書館(すみだ文化講座)と資料展【4月】

すみだ文化講座 140

休講

資料展
「すみだと災害」

ミニ資料展
「橘守部生誕230年」

期間: 4月2日(土)~4月24日(日)

場所: 緑図書館1階、3階展示コーナー

あずま図書館

文花 1-19-1
電話: 3612-6048

緑図書館

緑 2-24-5
電話: 3631-4621

寺島図書館

東向島 3-34-4
電話: 3611-4610

立花図書館

立花 6-8-1-101
電話: 3618-2620

八広図書館

八広 5-10-1-104
電話: 3616-0846

東駒形コミュニティ
会館図書室

東駒形 4-14-1
電話: 3623-1141

梅若橋コミュニティ
会館図書室

堤通 2-9-1
電話: 3616-1101

横川コミュニティ
会館図書室

横川 5-9-1
電話: 5608-4500

すみだ女性センター

押上 2-12-7-111
電話: 5608-1771